# 一般社団法人 日本臨床スポーツ医学会 2019 年度第2回理事会議事録

開催日時: 2020年7月11日(土) 15:00より17:00

開催場所: ステーションコンファレンス東京 「402A+B」会議室

(東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー)

※WEB会議システムを用いての開催

開催場所出席理事:赤間 高雄 細井 雅之 増島 篤 松本 秀男 山澤 文裕

WEB 出席理事 : 大森 豪 奥脇 透 勝川 史憲 木村 穣 島田 和典

田島 文博 谷 諭 帖佐 悦男 津下 一代 鳥居 俊

中川 泰彰 馬場 礼三 牧田 茂 松田 貴雄 水田 博志

宗田 大山下 敏彦 吉矢 晋一

 WEB 出席監事
 : 永富 良一

 議事録作成者
 : 松本 秀男

 議長
 : 山澤 文裕

上記のとおり出席があり、本総会は適法に成立したので、山澤文裕は議長となり 本総会がテレビ会議システムを用いて開催する旨を宣した。

当テレビ会議システムは、出席者の音声・映像が即時に他の出席者に伝わり 出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる仕組みと なっていることが確認され、議案の審議に入った。

テレビ会議システムは終始異常なく、議長は以上をもって本日の議事を終了したことを 宣し17時00分閉会した。

議案及び決議事項は以下のとおりである。

#### 議事の経過の要領及びその結果

#### (1) 議長選任

理事長(代表理事)松本 秀男は、開会に当たり、議長として理事 山澤 文裕を指名 したところ、同人は直ちに議長就任を承諾した。

#### (2) 定足数の確認

議長は本日の出席が理事23名であり、理事総数24名中23名の出席を得て、定款35条

第1項の「理事の過半数が出席」していることにより理事会が有効に成立したことを報告 した。

# (3) 議案の審議状況及び議決結果等

#### 審議事項

# 第1号議案 2019年度 代議員選挙について

議長は、2019 年度代議員選挙についてスケジュールおよびそれに関する定款や規則について確認した。選挙管理委員会について、理事長の推薦した増島 篤委員長および選任した構成委員が満場異議なく承認された。理事会終了後開催の選挙管理委員会にて詳細を決定することとする。

# 第2号議案 名誉会員候補について

議長は、理事長が推薦した川原 貴先生、黒坂 昌弘先生、武者 春樹先生、落合 和 彦先生および安井 利一先生について承認を求めたところ、満場異議なく承認された。

# 第3号議案 第31回学術集会について

議長は、第31回学術集会について、会長の理事 帖佐 悦男に開催形式の説明を求めた。理事 帖佐 悦男は、新型コロナウィルス感染症の感染拡大により WEB 開催についての検討を進めているとの説明があった。7月末までに開催形式を決定し、報告頂くこととする。

#### 報告事項

#### 2019年度中間報告

1. 2019 年度学会員数中間報告

議長は資料に基づき 2019 年 10 月 1 日から 2020 年 7 月 6 日までの学会員数について報告した。正会員と准会員の比率が 55 対 45 であり、正会員を増やしていく必要がある。

# 2. 2019 年度中間収支報告

議長の指名により財務委員長 理事 吉矢 晋一は資料に基づき 2019 年 10 月 1 日 から 2020 年 7 月 6 日までの収支について報告した。ほぼ予定通りの支出となっている。

# 各委員会審議,報告事項

#### 1. 総務委員会

- ・健康日本 21 推進全国連絡協議会 令和元年(2019)度会費・収支決算書について 総務委員長 理事 山澤 文裕から健康日本 21 の会計について報告があった。
- ・公益財団法人石本記念デサントスポーツ科学振興財団からの助成金について 総務委員長 理事 山澤 文裕から石本記念デサントスポーツ科学振興財団からの助 成金について報告があった。現在の経済状況を踏まえ、50万円が7月22日に振り込ま れる予定である。
- ・ Sport in Life コンソーシアム加盟許可について 総務委員長 理事 山澤 文裕から報告があった。学会の Sport in Life コンソーシアム への加盟申請が許可され、Sport in Life ロゴマークを使用すること等が認められた。

# 2. 編集委員会

・学会誌投稿状況について

編集委員長 理事 勝川 史憲は、平成 28 年度、平成 29 年度、2018 年度、2019 年度 7 月 3 日までの各年度投稿総数と査読状況について報告した。2019 年度の投稿数は、ほぼ例年レベルである。

理事 大森 豪より、投稿論文への倫理審査について現行のシステムでは十分と言えないという指摘があり、倫理審査委員会を学会内に設置することも含めて総務委員会および編集委員会にて検討いただくこととする。

- ・第30回学術集会依頼原稿論文状況について 編集委員長 理事 勝川 史憲は、資料に基づき寄稿状況について報告した。。
- オンライン投稿システムについて

編集委員長 理事 勝川 史憲から、オンライン投稿システムを導入する方向で進めているが、その中で杏林舎が採用している Scholar One Manuscripts について説明があった。費用の面について検討の余地があり、他のシステムも含め引き続き検討していくこととする。

#### 3. 学術委員会

・ 各部会委員構成について

学術委員長 理事 増島 篤は、新設の競技スポーツ部会および健康スポーツ部会 の部会長および部会員を報告した。競技スポーツ部会長を理事 奥脇 透、健康スポー ツ部会長を理事 鳥居 俊が就任を快諾した。

※理事 増島 篤より30周年記念誌が無事に発行されたことが報告された。

・ 2020 年公開シンポジウム開催報告

学術委員長 理事 増島 篤は、資料に基づき、2020 年公開シンポジウムの開催報告を行った。2020年公開シンポジウムは小児科部会が担当であり、2020年1月25日(土)にステーションコンファレンス東京にて開催されたことを報告した。

#### ・ 2021 年以降公開シンポジウム開催予定

学術委員長 理事 増島 篤は、資料に基づき、2021 年以降の公開シンポジウム開催予定について説明した。2021 年については、今回の新型コロナウィルス感染症の影響が大きいと考えられるために中止とすることおよび 2022 年に関しては、競技スポーツ部会担当でオリンピック終了後のオリンピック関連のシンポジウムを行うこととすることが報告され、満場異議なく承認された。

#### 4. 資格審查委員会

• 准会員資格審査結果

資格審査委員長 理事 宗田 大は、資料に基づき 2019 年 10 月 1 日~2020 年 7 月 6 日にかけての准会員資格審査の対象となった 127 件について報告した。資格・身分 その他が 4 件あったが、全 127 件全て入会を了承された。

※未入会で学術集会の筆頭演者として演題登録し、准会員への申請を行った際は、 現状例外なく入会を認めているが、今後の検討課題とすることとする。

・ 准会員から正会員への資格申請 審査結果について

資格審査委員長 理事 宗田 大は、2月に准会員から正会員への申請が2名あり、確認した。NTT東日本札幌病院 越野 裕太 准会員および四條畷学園大学 木下和昭 准会員について資格審査委員全員から承認を受けたため、理事へ意見を求めた所、満場一致で承認を得た。

# 5. 倫理·COI 委員会

倫理・COI委員会委員長 理事 牧田 茂は5月19日に開催予定だった日本医学会の研究倫理教育委員会が延期になったため、日本医学会でのCOIについての改定の確認がまだ取れていない。確認が取れ次第、日本臨床スポーツ医学会のCOIに関する規定等の改定を行うとの報告があった。次回の理事会で改めて報告することとする。

# 6. オリンピック・パラリンピック等準備委員会

#### •活動報告

オリンピック・パラリンピック等準備委員会委員長 理事 赤間 高雄は資料に基づき、報告を行った。オリンピック・パラリンピックが 1 年延期となっているため、基本的にはあまり進捗していない。

# 7. 広報委員会

・HP および会員管理システムリニューアルについて

広報委員会委員長 理事 島田 和典はホームページのリニューアル案について、 事前に送付された URL に基づき説明した。理事へ意見を求めた所、満場一致で承 認を得た。ホームページのリニューアルを進めていくこととする。

広報委員会委員長 理事 島田 和典は会員システムリニューアルの件について、 資料に基づき説明した。理事へ意見を求めた所、満場一致で承認を得た。会員システムリニューアルを進めていくこととする。

# 8. 国際委員会

・スポーツ医学界における性差と人種の問題 — AMSSM との共同調査協力 — 国際委員会委員長 理事 松本 秀男よりアメリカ臨床スポーツ医学会の国際委員会委員長より、スポーツ医学界における性差と人種の問題についてのアンケート調査について当学会に協力依頼があった。理事へ意見を求めた所、満場一致で協力することの承認を得た。日本語に翻訳し WEB に掲載して無記名にてアンケート調査を進めていくこととする。

# その他

第32回学術集会 第33回学術集会予定について
 理事 赤間 高雄は、第32回学術集会を2021年11月13日(土)、14日(日)の

2日間、早稲田大学早稲田キャンパスにおいて開催する旨を報告した。 続いて理事 山下 敏彦は、第33回学術集会を2022年11月12日(土)、13日(日) の2日間、ロイトン札幌および札幌プリンスホテルにおいて開催予定である旨を報 告した。

- ・日本臨床スポーツ医学会・日本臨床運動療法学会共同声明についての報告 総務委員長 理事 山澤 文裕は、先日のメール審議にて各理事に承認頂いた「日本臨床運動療法学会との新型コロナウイルス感染拡大防止期間中における屋外での 運動に際しての注意」についての共同声明が7月6日に発表されたことを報告した。
- ・ アカデミックコンソーシアム 2020 (AC2020) についての報告 総務委員長 理事 山澤 文裕は、アカデミックコンソーシアム 2020 の会合が 7 月9日に行われたので、その内容について報告した。
- ・ 大槻穣治先生の逝去について 理事の大槻穣治先生が急逝されたとの連絡があった。
- ・ 次回理事会日程について 学術集会が WEB 開催になる可能性があるため、詳細については改めて決定することとする。

以上を以て、審議すべき予定につき全て了したので、閉会を議長は宣した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し定款第36条第2項の規定により以下 に記名押印する。

2020年7月11日

一般社団法人日本臨床スポーツ医学会

理事長 松本 秀男 代表印

監事 永富良一 印